

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 大成温調株式会社

コード番号 1904 URL <https://www.taisei-oncho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 水谷 憲一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 岡田 浩二 TEL 03-5742-7300

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	43,482	34.4	1,643	106.7	1,949	65.7	999	38.2
2023年3月期第3四半期	32,356	△4.4	795	—	1,176	295.5	723	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,056百万円 (26.6%) 2023年3月期第3四半期 1,624百万円 (247.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第3四半期	円 銭 171.85	円 銭 166.25
2023年3月期第3四半期	円 銭 120.38	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2024年3月期第3四半期	百万円 44,823	百万円 26,728	% 59.6	円 銭 4,600.32
2023年3月期	百万円 41,175	百万円 25,256	% 61.3	円 銭 4,309.72

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 26,716百万円 2023年3月期 25,244百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 82.00	円 銭 82.00
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2024年3月期（予想）	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 126.00	円 銭 126.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,100	22.9	2,400	38.5	2,600	30.1	1,200	△18.3	204.86

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	6,882,487株	2023年3月期	6,882,487株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,074,908株	2023年3月期	1,024,808株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	5,816,342株	2023年3月期3Q	6,008,658株

(注) 当社は株式報酬制度を導入しており、期末自己株式数には、当該株式報酬制度の信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託口）が保有する当社株式（2024年3月期3Q 38,600株、2023年3月期 38,600株）を、また期中平均株式数を算定するための控除する自己株式数には、当該信託口が保有する当社株式（2024年3月期3Q 38,600株、2023年3月期3Q 38,600株）を含めて計算、記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9
3. 補足情報	9
個別受注工事高、完成工事高、繰越工事高の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症によるリスクが限定的となり、経済活動の正常化に向けた動きが加速されました。

建設業界におきましては、依然として建設需要が増加傾向にあるものの、従前の価格高騰や人材不足などに加え、建設業の時間外労働上限規制への検討対応が必要な状況にあります。

こうした状況のなか、当社グループは、中期経営計画「LIVZON DREAM 2030 1st half!」の3つの基本方針「①基盤事業の深耕」「②成長への投資」「③経営基盤の整備」を推進し、『コア事業の収益性改善』と『成長のための土台作り』を進めております。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の受注高は前年同四半期比1.2%増の500億48百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は前年同四半期比34.4%増の434億82百万円となり、営業利益は前年同四半期比106.7%増の16億43百万円、経常利益は前年同四半期比65.7%増の19億49百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比38.2%増の9億99百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 日本

売上高につきましては前年同四半期比36.0%増の318億91百万円となり、セグメント利益は前年同四半期比126.9%増の12億6百万円となりました。

② 米国

売上高につきましては前年同四半期比33.5%増の107億77百万円となり、セグメント利益は前年同四半期比98.1%増の5億99百万円となりました。

③ 中国

売上高につきましては前年同四半期比8.4%減の7億38百万円となり、セグメント損失は2億17百万円（前年同四半期はセグメント損失36百万円）となりました。

④ オーストラリア

売上高につきましては前年同四半期比145.2%増の74百万円となり、セグメント利益は前年同四半期比353.9%増の53百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は448億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億47百万円の増加となりました。その主な要因といたしましては、のれんが18億51百万円、電子記録債権が5億91百万円、受取手形・完成工事未収入金等が4億69百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は180億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億76百万円の増加となりました。その主な要因といたしましては、電子記録債務が21億85百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は267億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億71百万円の増加となりました。その主な要因といたしましては、為替換算調整勘定が5億73百万円、利益剰余金が5億16百万円、その他有価証券評価差額金が4億89百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年11月13日に公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。なお、連結業績予想の修正が必要と判断された場合には、速やかに別途お知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,700,111	11,350,587
受取手形・完成工事未収入金等	13,320,590	13,789,722
電子記録債権	2,200,239	2,792,162
有価証券	143,286	99,880
未成工事支出金	193,524	315,005
商品	23,789	15,164
原材料	269,443	304,388
その他	795,157	1,280,435
貸倒引当金	△59,053	△71,775
流動資産合計	28,587,090	29,875,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,996,569	4,232,136
機械装置及び運搬具	1,630,667	1,820,498
土地	4,240,204	4,567,951
建設仮勘定	115,696	148,285
その他	445,484	442,212
減価償却累計額	△3,904,992	△4,193,854
有形固定資産合計	6,523,630	7,017,229
無形固定資産		
のれん	—	1,851,183
その他	276,341	270,288
無形固定資産合計	276,341	2,121,471
投資その他の資産		
投資有価証券	4,134,324	4,204,670
長期貸付金	5,908	9,830
退職給付に係る資産	69,816	78,336
繰延税金資産	532,603	341,300
その他	1,253,888	1,384,841
貸倒引当金	△207,688	△209,486
投資その他の資産合計	5,788,852	5,809,492
固定資産合計	12,588,824	14,948,193
資産合計	41,175,915	44,823,765

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,682,160	5,561,167
電子記録債務	3,760,964	5,946,159
短期借入金	—	90,000
未払法人税等	44,749	691,496
未成工事受入金	3,339,379	3,992,360
賞与引当金	389,437	180,345
完成工事補償引当金	37,923	27,561
工事損失引当金	128,857	89,444
その他	2,358,870	1,374,934
流動負債合計	15,742,344	17,953,469
固定負債		
その他	177,361	142,285
固定負債合計	177,361	142,285
負債合計	15,919,706	18,095,754
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,195,057	5,195,057
資本剰余金	5,132,677	5,132,677
利益剰余金	15,086,821	15,602,838
自己株式	△1,503,704	△1,605,276
株主資本合計	23,910,851	24,325,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	500,308	989,337
為替換算調整勘定	840,801	1,414,720
退職給付に係る調整累計額	△7,020	△12,613
その他の包括利益累計額合計	1,334,088	2,391,445
新株予約権	11,268	11,268
純資産合計	25,256,208	26,728,010
負債純資産合計	41,175,915	44,823,765

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高		
完成工事高	31,557,287	41,476,624
その他の事業売上高	799,603	2,005,716
売上高合計	32,356,890	43,482,341
売上原価		
完成工事原価	27,278,562	36,110,384
その他の事業売上原価	644,355	1,745,594
売上原価合計	27,922,917	37,855,978
売上総利益		
完成工事総利益	4,278,724	5,366,240
その他の事業総利益	155,247	260,122
売上総利益合計	4,433,972	5,626,363
販売費及び一般管理費	3,638,932	3,983,019
営業利益	795,039	1,643,343
営業外収益		
受取利息及び配当金	58,426	100,370
為替差益	433,838	214,194
受取保険金	97,168	22,739
その他	18,117	46,560
営業外収益合計	607,550	383,865
営業外費用		
支払利息	2,948	2,906
持分法による投資損失	203,398	—
工事補修費	—	64,243
その他	19,344	10,260
営業外費用合計	225,691	77,409
経常利益	1,176,899	1,949,799
特別利益		
固定資産売却益	42,118	—
投資有価証券売却益	—	124,741
特別利益合計	42,118	124,741
特別損失		
投資有価証券評価損	12,005	423,756
関係会社株式評価損	11,274	—
関係会社整理損	31,646	—
会員権売却損	2,050	—
損害賠償金	33,182	—
特別損失合計	90,158	423,756
税金等調整前四半期純利益	1,128,858	1,650,784
法人税等	405,536	651,272
四半期純利益	723,322	999,512
親会社株主に帰属する四半期純利益	723,322	999,512

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	723,322	999,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△395	489,029
為替換算調整勘定	829,183	527,096
退職給付に係る調整額	2,864	△5,592
持分法適用会社に対する持分相当額	69,459	46,822
その他の包括利益合計	901,112	1,057,356
四半期包括利益	1,624,435	2,056,868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,624,435	2,056,868

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)3
	日本	米国	中国	オースト ラリア				
売上高								
一時点で移転される財	5,221,168	—	—	—	—	5,221,168	—	5,221,168
一定の期間にわたり移 転される財	18,161,074	8,075,578	806,473	—	—	27,043,127	—	27,043,127
顧客との契約から生じ る収益	23,382,243	8,075,578	806,473	—	—	32,264,296	—	32,264,296
その他の収益	62,315	—	—	30,278	—	92,594	—	92,594
外部顧客への売上高	23,444,559	8,075,578	806,473	30,278	—	32,356,890	—	32,356,890
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	23,444,559	8,075,578	806,473	30,278	—	32,356,890	—	32,356,890
セグメント利益又は損失 (△)	531,644	302,899	△36,119	11,773	△15,869	794,328	710	795,039

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)2
	日本	米国	中国	オースト ラリア			
売上高							
一時点で移転される財	6,284,174	—	—	—	6,284,174	—	6,284,174
一定の期間にわたり移 転される財	25,542,487	10,777,975	738,869	—	37,059,331	—	37,059,331
顧客との契約から生じ る収益	31,826,661	10,777,975	738,869	—	43,343,506	—	43,343,506
その他の収益	64,595	—	—	74,239	138,835	—	138,835
外部顧客への売上高	31,891,257	10,777,975	738,869	74,239	43,482,341	—	43,482,341
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	31,891,257	10,777,975	738,869	74,239	43,482,341	—	43,482,341
セグメント利益又は損失 (△)	1,206,143	599,970	△217,026	53,438	1,642,525	818	1,643,343

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(のれんの金額の重要な変動)

(単位：千円)

	報告セグメント					計	全社	合計
	日本	米国	中国	オーストラリア				
(のれん)								
当第3四半期連結 累計期間償却額	74,047	—	—	—	74,047	—	—	74,047
当第3四半期連結 会計期間末残高	1,851,183	—	—	—	1,851,183	—	—	1,851,183

(注) 第1四半期連結会計期間において、ホライズン5株式会社の発行済株式の全てを取得し、同社およびその子会社であるウッドテック株式会社を連結の範囲に含めたことにより、日本セグメントにおいてのれんが発生しております。なお、のれんは取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

3. 補足情報

(個別受注工事高、完成工事高、繰越工事高の状況)

期別	区分	前期繰越工事高 (千円)	当期受注工事高 (千円)	計 (千円)	当期完成工事高 (千円)	次期繰越工事高 (千円)
前第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	新築工事	20,542,701	21,434,158	41,976,859	10,839,320	31,137,539
	改修・保守修理等	6,525,090	15,638,383	22,163,473	11,907,029	10,256,443
	計	27,067,791	37,072,541	64,140,333	22,746,350	41,393,983
当第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	新築工事	29,612,567	15,876,963	45,489,530	13,775,469	31,714,061
	改修・保守修理等	7,602,319	17,978,282	25,580,601	15,950,392	9,630,209
	計	37,214,887	33,855,245	71,070,132	29,725,862	41,344,270
前事業年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	新築工事	20,542,701	24,707,879	45,250,580	15,638,013	29,612,567
	改修・保守修理等	6,525,090	18,374,800	24,899,890	17,297,570	7,602,319
	計	27,067,791	43,082,679	70,150,471	32,935,583	37,214,887

(注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で、契約の変更により請負金額の増減がある場合、当期受注工事高にその増減額が含まれております。したがって、当期完成工事高にもかかる増減額が含まれております。
2. 次期繰越工事高は(前期繰越工事高+当期受注工事高-当期完成工事高)に一致しております。